医療廃棄物の処理と再資源化について

エコノベイト響

麻生鉱山株式会社　北九州事業所

麻生グループのご紹介

創業：1872年（明治5年）　　（今年で144年）

グループ経営委員長：麻生　巌

グループ社数：84社（平成28年4月1日現在）

グループ総売上高：2,568億円（平成28年3月期）

グループ社員数：10,654人（平成28年4月1日現在）

麻生飯塚病院

開　設	大正7年（1918年） 8月
所在地	福岡県飯塚市芳雄町3番83号
病院区分	地域医療支援病院
定床数	1,116床（一般978床、精神138床）

従業員数

医師	301名
看護師	1,093名
医療技術者	531名
事務・その他	518名
計	2,443名（H28年6月1日現在）

エコノベイト響について

- 医療用具リサイクルの専用施設
- 処理能力　２５トン／日
- 北九州市若松区響町１丁目６２番１６
  （北九州エコタウン　総合環境コンビナート）

エコノベイト響の由来

Ｅｃｏｎｏｖａｔｅ

- Ecology
- Economy
- Innovate
- 「響」は北九州の母なる海　響灘に由来

エコノベイト響の特徴

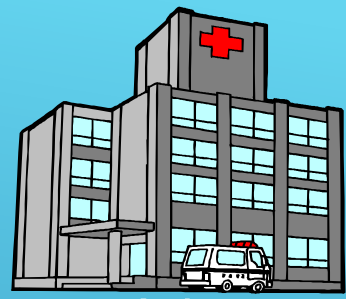
- 非焼却処理
  （高周波による感染性の不活化）
- 国内初の本格的高周波処理施設
- 処理後に素材のリサイクルが可能
- Ｓｔｅｒｉｃｙｃｌｅ社（米国）と技術提携

処理実績	年間　約6,000トン
事業エリア	九州・山口（およそ半径250kmエリア）
お客様	病院、診療所、獣医師、衛生検査所 歯科、介護老人保健施設、鍼灸師　など
契約件数	7,525件（平成28年4月末現在）

施　設　全　景

見学者ルーム

医療用具リサイクルフロー



医療機関

受　入

破　砕

高周波
滅　菌

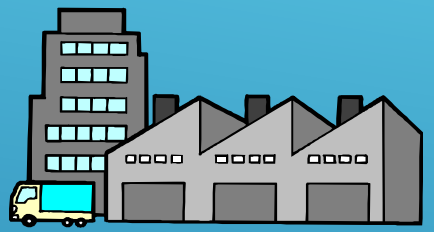
素　材
分　別

繊維など

ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ

金属･ｶﾞﾗｽ

固形燃料



セメント工場など

原料に混合

エコノベイト響

処理工程

素　　材

製品など

受 入　→　破 砕

- 容器ごとに重量を測定
- 容器のまま投入
- 投入口以降は負圧であり破砕機からの粉塵などの逆流はない
- 保管を要する場合は保冷庫を使用

投入エリア

破　砕　機

高 周 波 滅 菌

- 電子レンジの原理で水分が発熱
  約１００℃で加熱処理
- 加熱滅菌と細胞膜破壊による滅菌
- 医薬品・飼料などにも使われている技術

高周波処理装置全景

高周波処理装置の内部

生物指標（滅菌確認）

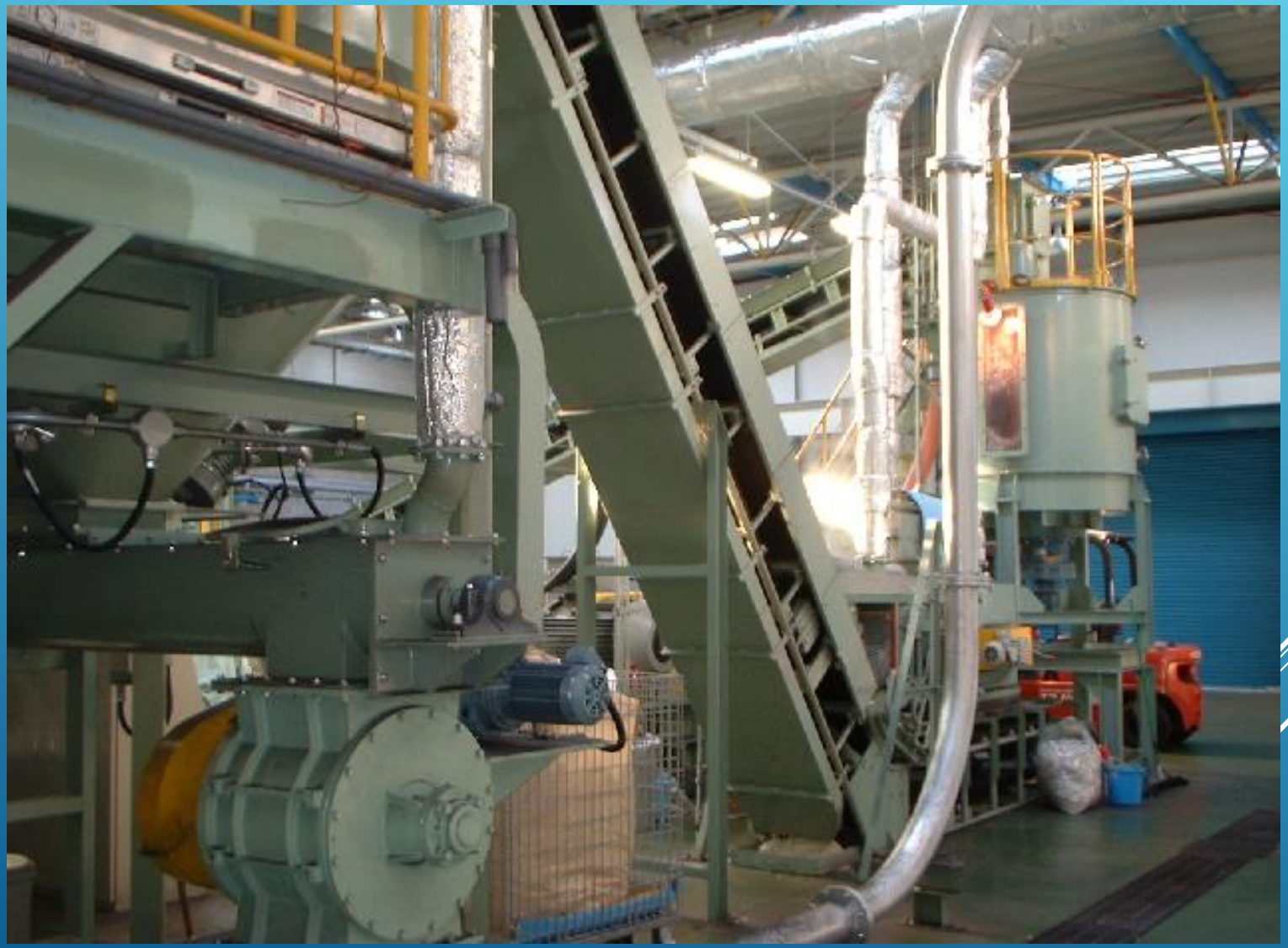
素 材 分 別

- 固形燃料にできるもの
  紙類・繊維類・一部のプラスチック類
  ＜ボイラー等の燃料として利用＞

- 固形燃料にできないもの
  塩ビなどのプラスチック類・金属・ガラス
  ＜発電の燃料　→　電力となる＞
  ＜セメント原料化＞

リサイクル装置

リサイクル装置



固形燃料（RPF）

再資源化先企業

麻生セメント株式会社（セメント製造）